



いわみ 社協だより

令和元年9月発行 第89号

発行所：岩美町社会福祉協議会

所在地：鳥取県岩美郡岩美町浦富 645 番地

TEL (0857) 72-2500 FAX (0857) 72-3811

メールアドレス

iwamishakyo@abelia.ocn.ne.jp

ホームページ

<https://www.shakyo.or.jp/hp/1319/>

福祉で町づくり

広がる つながる 心の輪 ボランティア



夏休み
ボランティア
体験の様子



傾聴ボランティア講座2日目の様子
(令和元年7月7日開催)



手話入門講座1日目の様子
(令和元年7月10日開催)

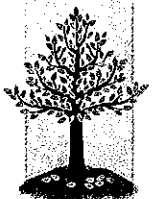
- 平成30年度事業報告・決算報告……2～3P
- 令和元年度岩美町ふれあい福祉大会・第62回戦没者合同慰霊祭開催のお知らせ……4P
- 支え愛ネットワーク構築事業のご案内……5P
- 見守り・支え合い研修会のお知らせ……6P
- 生活サポーター養成講座のお知らせ……7P
- 救急キット配布事業のお知らせ……8P

- ヘルパー通信……9P
- 夏休みボランティア体験・ボランティア情報……10～11P
- あんしんコール事業のご案内・ご寄付のお礼……12P



この広報誌は赤い羽根共同募金の配分を受けています。

平成30年度 事業報告 (概要)



① 社会福祉協議会の組織基盤の強化と広報活動の推進

本協議会の運営については、関係機関及び福祉団体との連携を深めながら、地域福祉推進の研修に参加し、今後の社協の役割・使命の認識を更に深めるとともに、住民意識の啓発に努めました。会議は、理事会3回、評議員会3回、監査会1回開催しました。

また、広報活動の推進として「社協だより」を4回(第84号～第87号)発行しました。

② 第3次岩美町地域福祉活動計画の推進

平成29年度から5ヶ年の計画である「第3次岩美町地域福祉活動計画」のそれぞれの項目の取り組みに対する評価シートについて、岩美ふれあいのまちづくり推進委員会において協議し、活動計画の進捗状況に対する検証につなげるとともに、社協ホームページを通して活動計画の普及啓発の推進に努めました。

③ 生活困窮者自立支援制度の推進と各種相談・貸付事業の実施

生活困窮者自立相談支援事業を、平成30年度においても町から受託し、社会的孤立にある人、生活困窮にある人、制度のはざまにある人などに対して広く相談を行い、その者が抱える多様な複合的な課題を包括的に受け止め支援計画を策定し、福祉事務所等の関係機関と連携を図りながら自立に向けた包括的・継続的な支援を行いました。

また、日常生活自立支援事業を平成30年度においても県社協から受託し、認知症や知的障がい・精神障がいなどに判断に不安がある人の福祉サービスを利用するための手続きや、日常的な金銭管理等の援助を行いました。そして、関係機関や各種団体との連携のもと、普段の

暮らしを支え合う仕組みづくりの構築を図ることを目的に、住民のあらゆる生活・福祉問題を受け止め、迅速かつ着実に問題解決につなげるために法律相談・一般相談を開設しました。

④ ボランティアセンターの機能強化と生活支援サービスの開発

住民が相互に支え合える仕組みづくりの基盤整備を図りながら総合的な地域福祉の促進を行うために、ボランティアセンターを拠点にボランティア活動の推進強化に努めました。

中でも、平成22年度から取り組んでいる、高齢者ファミリー・サポート・システム(生活援助型)事業として、ボランティアセンターが中核となり、高齢者や障がいのある方等が、自宅で充実した生活を送ることができるよう、必要な調整や働きかけを行い、地域住民の自発的な参加と協力を得ながらボランティア活動(有償)の推進を行いました。

そして、生活支援体制整備事業を平成30年度においても町から受託し、高齢者等の個別の生活ニーズに添えるよう、ボランティアセンターと連携を図る中で、生活支援サービス協議体において、関係機関と協働し地域住民の主体性に基づく高齢者等の生活を安定的かつ継続的に地域で支える住民参加型の新たなサービス等の検討を行うとともに、地域における担い手を養成するための生活サポーター養成講座の開催にあわせ、シニアボランティア入門講座、ボランティア体験教室を開催することで、福祉の心を育てる教育の振興に努め、更なるボランティア活動への理解や動機づけを行いました。

また、平成30年6月より、子どもから高齢者まで誰でも気軽に立ち寄り、楽しみながら介護予防や健康づくり

などに取り組む拠点の参考となるよう、共生型交流サロン「井戸端カフェふらっと」を開設し、各地区にその取り組みの輪が広がるよう努めました。

⑤ 地域福祉ネットワークづくりと福祉関係団体との連携

平成30年度も、ひとり暮らしの高齢者等を地域の中で見守り支え合っていく愛の輪運動に引き続き取り組むとともに、定期的に電話をお掛けし、安否確認や孤独感の解消等を図る「あんしんコール活動」や、自宅で救急を要する事態に備え、病気や怪我で本人に意識がなくても必要な情報をその場で確認でき、医療機関等への引継ぎに役立てることのできる「救急キット配布事業」を町民生児童委員協議会と連携を図り実施しました。

また、支え愛ネットワーク構築事業の一環としての支え愛マップの作成支援にあわせ、岩美町要配慮者支援制度を本協議会として連携し推進を図っていく中において、平成27年7月に創設した、見守りネットワーク活動支援事業の推進を行い、要配慮者等に対する災害時の避難支援の仕組みづくりや平常時の見守り・支え合いの体制づくり等の活動に対し、自治会等に助成を行い、地域の要配慮者が身近な地域で安心安全に暮らすための取り組みを推進しました。

更に、町内9地区において民生委員・児童委員等の福祉関係者のほか、自治会役員等を対象に地区別福祉座談会を開催し、地域福祉の重要性や、社協が取り組んでいる事業について説明を行い、住民同士による日常的な見守り・支え合い活動の重要性と社協について、より一層の理解を深めていただきました。

⑥ 高齢者の自立健康生きがいづくりと介護予防事業の推進

地域福祉ネットワークづくりを大切にしたいふれあい食事サービスとして、多くのボランティアの思いやりの心や、ふれあいの心をもとに、それぞれの地区(9地区)

において、月2回の取り組みを行いました。

また、役場健康長寿課との連携を密に取り、たきさん温泉と、本協議会を活動拠点として取り組んでいる「あつたかハートサロン事業」を実施するとともに、住民主体による小地域福祉活動である「ふれあい・いきいきサロン活動」を町内で合計30ヶ所で展開することができ、閉じこもり防止や高齢者の生きがいづくり等の支援に努めました。

そして、9月16日には岩美中学校体育館で、高齢者とはもとより、障がい者・ボランティアなど福祉に携わる関係者、そして地域住民が一堂に集い、実効委員会制により、岩美町ふれあい福祉大会を盛大に開催しました。

⑦ 赤い羽根共同募金

町民の皆様、各地区自治会長、町内会長、区長、町内小・中・高校、町内各事業所様の温かいご協力により、10月1日～12月31日の期間、募金運動を推進することができました。

この募金は、いったん全額を鳥取県共同募金会へ納め平成31年度二、〇四一、九三七円が岩美町社協へ配分される予定です。

●募金総額 二、九一五、九三七円

(目標額 三、〇〇〇、〇〇〇円)

(達成率 九七、二〇%)

⑧ 歳末たすけあい募金

町民の皆様、各地区自治会長、町内会長、区長、並びに地区婦人会の皆様の温かいご協力により、12月1日～12月31日の期間、募金運動を推進することができました。

この募金をもとに、町民生児重委員協議会と綿密な連携を図り、各地区の民生児童委員さんを通して激励品を、該当の方々へお届けさせて

いただきました。

●募金総額 六五九、三二〇円

(目標額 七〇〇、〇〇〇円)

(達成率 九四、一九%)

⑨ 福祉関係団体との連絡協調と活動助成

福祉関係団体との連絡協調に留意し、各福祉団体へ活動費の一部を助成しました。(町身体障害者福祉協会、町連合母子会等 8団体)

⑩ 老人福祉センターの利用状況

利用者総数 九、八七二名

⑪ 介護保険事業の推進

居宅介護支援事業、介護予防・日常生活支援総合事業の実施と、訪問介護サービスと認知症対応型通所介護サービスの提供を行いました。

(延利用件数)

居宅介護支援サービス 二、一〇四件

訪問介護サービス 八七七件

介護予防・日常生活支援総合事業訪問介護サービス 三三三二件

認知症対応型通所介護サービス 二四七件

⑫ 障害福祉サービスの推進

(居宅介護サービス)の推進

居宅介護サービス(ホームヘルプサービス)の提供を行いました。

(延利用件数)

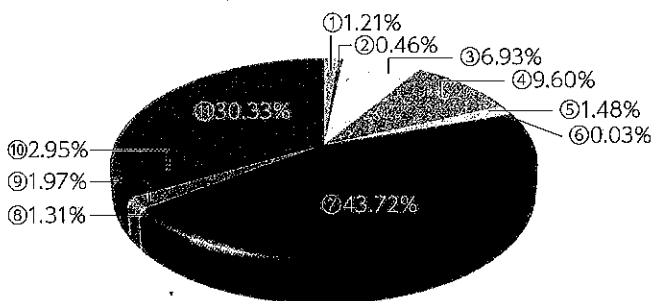
障害福祉サービスにおける居宅介護 一八〇件

⑬ 介護予防拠点施設「たきさん温泉」の利用状況

来館者総数 二四、一六一名

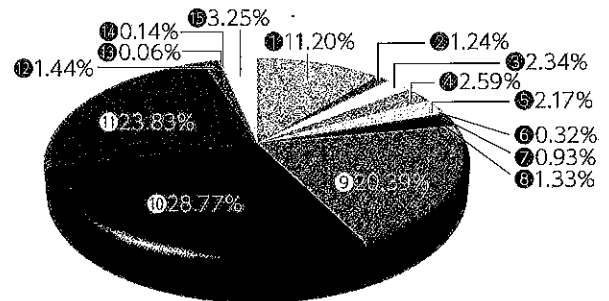
平成30年度 決算報告(概要)

【収入】 289,112,384円 (単位:円)



① 会費	3,491,000
② 寄附金	1,343,000
③ 補助金	20,026,063
④ 受託金	27,767,400
⑤ 事業収入	4,272,189
⑥ 負担金	96,584
⑦ 介護保険事業収入	126,407,477
⑧ 障害福祉サービス等事業収入	3,791,950
⑨ その他の収入等	5,696,393
⑩ その他の活動による収入	8,518,830
⑪ 前期末支払資金残高	87,701,498

【支出】 289,112,384円 (単位:円)



① 法人運営事業	32,382,848
② 地域福祉事業	3,591,800
③ 支え愛ネットワーク構築事業	6,754,000
④ 生活困窮者自立相談支援事業	7,491,000
⑤ 生活支援体制整備事業	6,283,000
⑥ 地域介護予防推進事業	925,400
⑦ 共同募金事業	2,679,067
⑧ 障害福祉サービス事業	3,844,753
⑨ 居宅介護支援事業	58,940,366
⑩ 福祉サービス利用援助事業	83,182,393
⑪ 認知症対応型通所介護事業	68,893,057
⑫ たきさん温泉管理運営事業	4,151,499
⑬ 資金貸付事業	180,000
⑭ 福祉サービス利用援助事業	416,400
⑮ たきさん温泉管理運営事業	9,396,801

●●●●● 令和元年度 ●●●●● 岩美町ふれあい福祉大会のお知らせ

高齢者はもとより、障がい者、ボランティアなど福祉に携わる関係者、そして地域住民が一堂に会する「令和元年度岩美町ふれあい福祉大会」を岩美町ふれあい福祉大会実行委員会の主催により、開催いたします。大会では、式典を始め、フリーアナウンサーの藪本雅子さんをお招きし、『もう一つのボランティア』と題して講演が行われ、各種団体による演芸も行われます。

大勢の皆さまのご参加をお待ちしております。

日時 10月20日(日) 9:40~14:30

場所 岩美町中央公民館 多目的ホール

内容 式典、金婚のお祝い、講演、演芸発表

講演 もう一つのボランティア
～人と社会を結ぶ～

講師 フリーアナウンサー・記者
藪本 雅子(やぶもと まさこ)氏

講師プロフィール



京都生まれ

1991年 早稲田大学教育学部卒業

日本テレビ入社

2001年 結婚退職後フリー

日本テレビアナウンサーとしてバラエティ番組に多数出演、アナウンサー3人組『DORA』結成で注目される。

ニュース「きょうの出来事」サブキャスターを経て、98年、報道局記者へ転向。

ハンセン病国賠訴訟に合わせて、NNNDキュメントを制作。

結婚を機に退社。2児の母となる。

2010年上智大学大学院で修士号を取得。研究テーマは「メディアと人権」。

2012年より、人権教育啓発推進センター発行の情報誌「アイユ」にて人権問題記事を連載中。

現在は、自身が性暴力被害当事者であることを明らかにした上で、

当事者、支援者団体Springスタッフとして刑法改正に向けた活動を行っている。

著書にハンセン病をテーマにした『女子アナ失格』(新潮社2005)などがある。

手話通訳
あり

第62回岩美町戦没者合同慰霊祭のご案内

岩美町社会福祉協議会では、岩美町遺族連合会との共催により、『第62回岩美町戦没者合同慰霊祭』を開催します。

この式典は、今日の岩美町を築き、育んでくださいました岩美町出身の戦没者の方々に、ご遺族関係者とともに心からの敬意と哀悼の誠を奉げ、御霊を慰霊させていただくため開催しています。

ご遺族の皆様をはじめ、多数のご参列をお待ちしております。



日時 11月12日(火)
9:30~11:00(予定)

場所 岩美町中央公民館



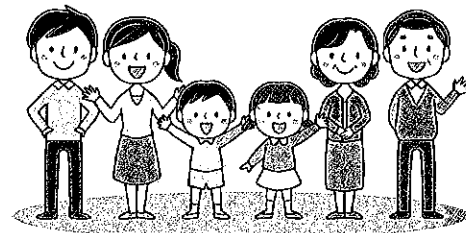


住みよく暮らしたい、安心して暮らしたい、そんな町にするために



支え愛ネットワーク構築事業

本協議会では、要配慮者が日頃から近所の方や地域の団体とつながりを持ち、支え合い、助け合う地域づくりを目指す中で、町が創設した要配慮者支援制度を自治会や各関係機関と連携、協力し、推進しています。このたびは住民の助け合い活動の一つとして、地域住民の参加による一人暮らし高齢者等への見守り活動である【愛の輪推進員活動】をご紹介しますので、活動の趣旨をご理解いただくとともに町内の見守り・支え合い体制の一層の充実に向けて、積極的なご参加をお願いいたします。



愛の輪推進員活動について

- ♥ 愛の輪推進員活動とは・・・岩美町社会福祉協議会が中心となり、町民生児童委員協議会と連携を密に図りながら、ひとり暮らしの高齢者等、日常生活に不安を抱える世帯に対して、愛の一声運動を中心に日常の話相手や安否の確認を行っていただいております。
- ♥ 対象者となる方々は？・・・町内在住者で、おおむね70歳以上のひとり暮らし高齢者または、高齢者夫婦世帯ですが、70歳未満であっても、特に必要と思われる場合は、対象となります。
- ♥ 現在の町内の状況は？・・・対象者の方が町内で191名、推進員については156名の方にご協力いただいております。また、ここ数年は高齢化が進み、高齢者が高齢者を見守るといったような状況が町内で増えてきています。
- ♥ 今後について・・・本協議会が開催している地区別福祉座談会や各地区で行われる民生児童委員定例会での意見として、見守りにご協力いただける方が年々減ってきており、見守りが必要な方に対し、十分な見守りが届かないとの意見がありました。この活動にご理解、ご協力をいただき、地域ぐるみの福祉活動の推進を図りたいと考えます。

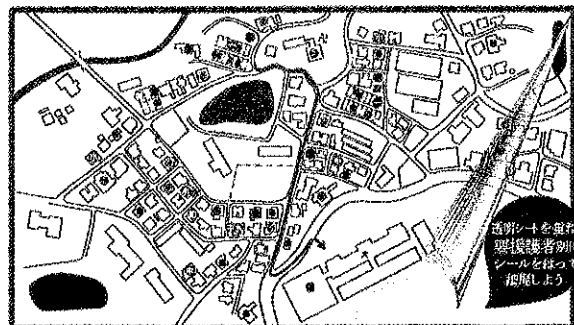
できることから始めよう！ご近所同士のつながりづくり

『支え愛マップづくり』から広がる見守りの輪！

◆支え愛マップづくりは、防災意識を共有するところから始まり、作成にあたっては住民同士や関係団体との話し合いが必要不可欠なことから、支え合いや助け合い活動の原点となる地域のつながりを再確認できる大変有効なツールの一つです。町内でも自治会や自主防災組織を中心に作成され、地域の防災力だけでなく、平常時の見守り活動などの福祉力の向上も期待できます。

支え愛マップづくりの取り組み、更新をお考えの場合は、
岩美町社会福祉協議会総務福祉課までご連絡ください。

☎ 72-2500



いわみ見守り・支え合い 研修会のお知らせ!



岩美町社会福祉協議会では、住民主体の地域づくりへの意識の醸成を図り、災害時や平常時の見守り支え合いの体制づくりを推し進める中で、地域の要配慮者の方々が、安心安全に暮らすため様々な取り組みを展開しています。近年、改めて「ご近所相互の助け合い」が見直されているように、現在本町においても、住民の自主的な地域づくり活動が行われ、きっかけや規模は色々ですが、地域におけるその地域ならではの取り組みが実践され始めています。

本研修会では、住民一人ひとりが地域にどのように向き合い、地域での見守り・支え合いを進めていけばよいのかを理解し、それを高めるためには何が必要なのかを考えていく機会となるよう、講師にローカリズム・ラボ代表の井岡仁志さんをお招きし講演を行います。

大勢の皆さまのご参加をお待ちしております。

日時 令和元年 10月5日(土) 13:30~16:00

会場 岩美町役場 3階 大会議室

講演 「人とつながり、支え合う笑顔あふれるまちづくり」

講師 ローカリズム・ラボ 代表 井岡 仁志(いおか ひとし) 氏

講師プロフィール



■1962年奈良市に生まれる。33歳で滋賀県朽木村に移住し2003年に朽木村社協に入職。2005年の合併に伴い高島市社協職員として地域福祉・ボランティアセンター業務を経て、2015年度より常務理事、事務局長。

■2017年7月からローカリズム・ラボという名称で、全国の行政、社協、NPO、企業等を対象に、地域福祉、ボランティア、まちづくり、災害支援に関する講演、コンサルティング業務をおこなっている。

【社会福祉士・日本地域福祉学会会員】

■「生活支援コーディネーター活動ハンドブック」(2017JVCA)「地域共生の開発福祉」(2017ミネルヴァ書房)「できる社協ワーカーのための実践ポイントブック社協のCAN詰め」(2017広島県社会福祉協議会)「地域福祉とファンドレイジング」(2018中央法規)などで執筆。

【主な経歴】

- ・認定NPO法人日本ボランティアコーディネーター協会 理事(2012~2015)
- ・全国ボランティア・市民活動振興センター運営委員会委員 全社協(2015~2016)
- ・災害ボランティア活動支援プロジェクト会議運営委員会委員(2015~2016)
- ・厚生労働省 地域力強化検討会委員(2016)
- ・龍谷大学社会学部非常勤講師(2017~)



生活サポーター養成講座

■生活サポーターとは

「生活サポーター」とは、町内の高齢者等の皆さんが普段の暮らしの中で、ちょっと困っていることに対して、地域の中でそのお手伝いをする人たちのことを言います。

たとえば、ゴミ出しや電球交換、買い物の付き添いや部屋の掃除、見守りやお話し相手など、そんな「ちょっとした手助け」をするために必要な知識を習得していただくための養成講座を開催します。

“助け上手” “助けられ上手” な地域を目指して、私たちにできることを一緒に考えましょう。

【参 加 対 象】 介護予防に関心のある80歳未満の方で、サポーターとして地域での生活や介護予防の支援活動に取り組むことが可能で、各種事業に参加協力いただける方。

※介護やボランティア活動の経験は問いません。

※全日程参加の方には、修了証を発行します。

【受 講 料】 無 料

【会 場】 岩美町社会福祉協議会他(第1回:岩美町役場/第5回:岩美すこやかセンター)

【申 込 締 切】 令和元年9月25日(水)まで

【申 込 方 法】 社協窓口またはお電話でお申込みください。
(お申し込みの際は、氏名、住所、電話番号をお知らせください。)

【一般公開講座】 【第1回】講師/ローカリズム・ラボ 代 表 井岡仁志 氏
【第5回】講師/岩 美 病 院 副院長 尾崎隆之 氏



回	日 時	内 容
第1回	10月 5日(土) 13:00~16:00	開講式/いわみ見守り・支え合い研修会
第2回	10月 9日(水) 10:00~11:30	介護予防・認知症予防運動講座
第3回	10月 30日(水) 10:00~11:30	高齢者疑似体験講座
第4回	10月下旬~11月上旬(1日2時間程度)	現場実習:実際に高齢者と関わろう!
第5回	11月 10日(日) 9:30~11:45	認知症研修会:認知症への理解と対応
第6回	11月 20日(水) 9:30~11:30	実習の振り返り/修了式

※諸事情により内容等が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

持病は??

薬の種類は??

アレルギーは??

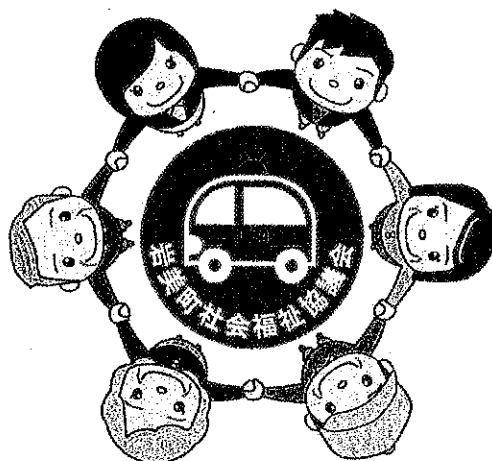
緊急時や災害時、あなたに代わって大切な命の情報を伝えます。

～救急キット配布事業～

■救急キットとは・・・

ひとり暮らし高齢者など、自宅で
具合が悪くなり救急車を呼んだと
き、かけつけた救急隊員や近所
の方に持病やかかりつけの病院な
どの情報をより早く、確実に知らせ
るために、自らの情報をケースに入
れて冷蔵庫に常備するものです。

※料金はかかりません。

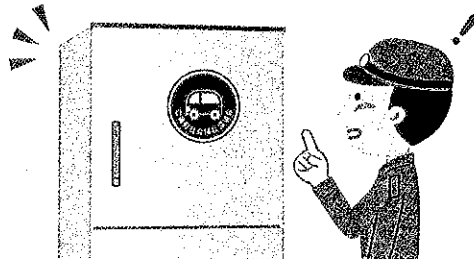


①



具合が悪くなり、119 番へ電話

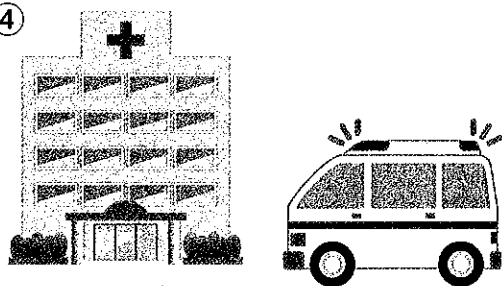
②



救急隊が自宅へ到着
冷蔵庫のマグネットを発見

キット活用の
イメージ

④



適切な処置をして病院へ搬送

③



ケースの中身を確認し情報を入手する

お願い

～既に救急キットをお持ちの皆様へ～

- かかりつけ医に変更はありませんか？
- 薬の種類や内容に変更はありませんか？
- 緊急連絡先の方の氏名、電話番号に
変更はありませんか？

※緊急連絡カードに記載された情報に変更
がある場合は必ず更新をお願いします。

申請窓 ☐ 岩美町社会福祉協議会 TEL 72-2500

ヘルパー通信



夏の暑さも和らぎ、秋の匂いや気持ちの良い風が感じられるようになりましたね。皆さんいかがお過ごしですか？

今回のヘルパー通信は、『座って出来るストレッチ』をご紹介します。夏の暑さでだるくなった体にストレッチは効果的です。疲れた時等に行うと心のリフレッシュにもつながります。毎日を健康的に過ごすために、ぜひ参考にしてみてください。

ストレッチの4大効果 ～筋肉の老化予防に！～

- ①血行の改善
- ②筋肉の緊張を緩和して柔軟性を回復させる
- ③神経機能の正常化、向上
- ④筋萎縮の予防と抑制

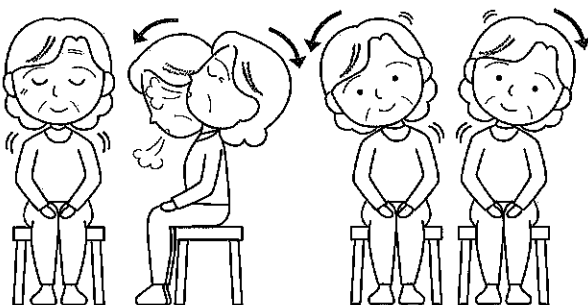
高齢者のストレッチの注意点

高齢者においてはストレッチを行うことでのリスクを伴う場合があります。以下の疾患・疾病には注意して運動を実施しましょう。

1. 静脈瘤を患っている方
2. 心疾患を患っている方
3. 重度の感覚障害を患っている方
4. 骨粗しょう症を患っている方

簡単にできる頸部のストレッチ

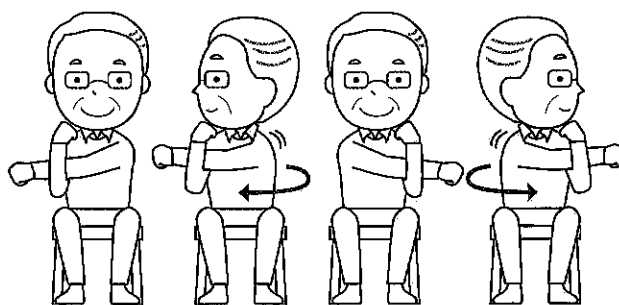
① ②～③ ④～⑤



- ①椅子に腰掛け、肩の力を抜きます。
- ②息を吐きながら頭を前方に倒します。
- ③息を吐きながら頭を後方に倒します。
- ④首を右に倒します。
- ⑤首を左に倒します。

肩関節周囲筋のストレッチ

① ②



- ①椅子に腰掛け、胸の前で右肘に左腕をかけて後方にひき、上半身を右にひねります。
- ②左右反対にして、胸の前で左肘に右腕をかけて後方にひき、上半身を左にひねります。
- ③これを左右5秒ずつ、2回繰り返しましょう。

注意

●首や肩に痛みがある方は、無理をしないようにゆっくりと行ってください。

次回のヘルパー通信は、「冷え対策」についてご紹介しようと思っていますので、ぜひご覧ください。

岩美町社協
訪問介護事業所

◎利用日：日～土曜日（1月1日を除く。但し、希望があるときは対応します。）
◎利用時間：午前8時30分～午後5時30分
◎所在地：岩美町浦富645 ◎電話：72-2500 ◎FAX：72-3811

夏休みボランティア体験教室

生徒の感想文より

今日は、ボランティア活動に参加し、お弁当作りを手伝わせていただきました。わかめご飯、ささみの梅じそフライ、こんにゃくとピーマンの炒り煮、春雨ときゅうりの酢の物、デザートにはぶどうという夏っぽいさっぱりした感じの料理が多い印象でした。

私は、お弁当の箱や袋を人数分に分けたり、食器などをふいたり、ささみの梅じそフライをあげたりという作業を手伝いました。なかなか自分から聞きに行けなかったり、自分から動けていない場面も結構あったので、がんばりたいと思いました。明るく元気な雰囲気で、あまり緊張することなく作業することができました。どうすればいいか困っているときに声をかけて、教えてもらうことも多く、助けていただきました。盛りつけでは全員の分量が均等になるように入れるのが少し大変でした。

最後は残った料理を試食させていただきました。酢の物やわかめご飯は少しなつかしい味がして安心しました。今回の体験で、あげ物をあげたりもできたので、これからの生活で生かせるようにしていきたいです。

岩美中学校 3年女子



生徒の感想文より

色々な方とふれあえたりして楽しかったです。お手伝いをしたり、配ったりするのをして、色々な方と仲良くなれたと思います。

色々な方も優しくて良かったと思いました。私はしょうらい人を笑顔にする仕事をしたいと思っていたので、この体験をしてとても良かったと思います。

風船バレーでは2つのグループに分かれて活動し、おおもりのあがりでした。2人組で手遊びをしました。とても楽しかったです。

最初はとてもきんちょうしたけれど、ちょっとずつ慣れていきました。

またこのサロンに来て、この体験をしたいです。

岩美北小学校 6年女子

生徒の感想文より

今日、かたつむり工房にボランティア活動で行きました。

まず最初にしたのは、ラジオ体操です。みんな元気良くしていました。職員の方に聞くと、毎日、朝と昼にしているそうです。ラジオ体操が終わるとみんなが手話であいさつをしていて、すごいと思いました。それから活動にとりかかりました。始めはリード線をつなぐ端子台に金具を入れる作業をしました。向きもあって小さかったので、ていねいに入れました。みなさんが集中してやっていました。それから休けいをしました。月・火・水・木・金と当番があり、当番の方がお茶を入れるのだと聞きました。そして、となりの席の方がお菓子を取ってくださいました。おいしかったです。

休けい後の作業では、フルーツネットを半分に折って作りました。となりの席の方がやりやすそうなネットをゆずってください、うれしかったです。

みなさんがやさしくて、かたつむり工房にして良かったと思います。

岩美北小学校 6年女子

高齢者ふれあい食事サービス

調理ボランティアとお手紙ボランティアさん募集！



町内にお住いのひとり暮らし高齢者等の方々へ、調理ボランティアさんが心を込めた手作りのお弁当と、お手紙ボランティアさんがしたためたお便りを毎月2回お届けしています。

調理ボランティアの活動は食事サービスを利用する方々が、安心・安全で美味しく食べていただけるよう調理するのはもちろんのこと、高齢者の方々や会員相互、さらに地域との絆も深めています。また、お手紙ボランティアさんの心温まる直筆のお便りは、利用者の皆さんも毎回心待ちにされています。

調理ボランティアやお手紙ボランティアにご協力いただける方は、お気軽に町社会福祉協議会、または各地区の食事サービスボランティアグループまでお申し込みください。

東 地 区	東地区あづま会	浦富地区	浦里会	田後地区	松島会
網代地区	やすらぎ会	大岩地区	大岩地区いさりび会	本庄地区	ボランティア本庄
小田地区	小田かきつばたグループ	岩井地区	岩井あいいく会	蒲生地区	睦 会

収集ボランティア

【使用済み切手】

- ◎山陰合同銀行岩美支店
- ◎FDK棚田取工場
- ◎岩井あすなろ
- ◎岩美町役場環境水道課

◎匿名の皆さま

【使用済み切手、未使用ハガキ】

【書き損じ、未使用ハガキ】

◎匿名の皆さま



<敬称略>

ご協力いただいた皆さんありがとうございました。

社協関連施設でボランティア活動を実施していただいた皆さんです。

(平成31年2月～令和元年7月) <順不同・敬称略>

【岩美町社協】

- ◎浦富地区公民館
- ◎岩美町連合婦人会

【たんぽぽの家】

- ◎ハーモニカフレンズ

【老人福祉センター】

- ◎岩美町連合婦人会
- ◎岩井ゆかむり協力隊

【たきさん温泉】

- ◎小田仙寿会老人クラブ
- ◎ハーモニカフレンズ

ボランティア活動にご尽力いただいた皆さん、誠にありがとうございました。

ボランティアに関する相談・お問い合わせは...

岩美町ボランティアセンター

TEL (0857) 73-5177

までお気軽にどうぞ！ お待ちしています。

岩美町あんしんコール事業利用のご案内

岩美町社会福祉協議会では、町内にお住まいのひとり暮らし高齢者(70歳以上)又は、高齢者夫婦世帯、昼間独居等の皆様を対象とし、最大週1回を限度に定期的に自宅へ電話をお掛けし、健康状態等を伺う中で、高齢者の皆様が心身ともに健やかで、地域で安心して日常生活を送っていただけるよう、岩美町あんしんコール事業を実施しています。



★利用対象者

岩美町内にお住まいのひとり暮らしの高齢者(70歳以上)又は、高齢者夫婦世帯、昼間独居等

★サービス内容

- ・最大週1回の利用頻度で定期的にご自宅にお電話をお掛けします。
- ・健康状態等をお伺いする安心・ふれあいの電話内容です。

★サービス提供時間

- ・毎週月～金曜日(土曜、日曜、祝日を除く)
- ・午前9時～午後5時

★ご利用料金 無 料

★その他

お話の内容等、秘密は厳守いたします。

あんしんコールをご希望の方は…

岩美町社会福祉協議会 総務福祉課 電話：72-2500 までお気軽にお問い合わせください。

社協へご寄付

令和元年5月～令和元年7月(敬称略)

7 月	6 月	5 月	住 所
			寄付者氏名
			故人名
			続柄

社会福祉事業に役立ててくださいますと篤志のご寄付をいただきました。

【金一封】

【介護用品】

ご寄付をいただきました皆様に厚くお礼申しあげます。

